

# 取付説明書

|       |       |
|-------|-------|
| (手洗用) | 電気温水器 |
| 品名    | 湯ぼっと  |
| 形式名   | RE1型  |

## 安全のために必ずお守りください

ご使用前にこの「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお取付けください。  
この説明書では、機器を安全に正しくお取付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味はつぎのようになっています。

| 表 示                                                                                           | 意 味                                                        |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------|
|  <b>警告</b> | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。       |
|  <b>注意</b> | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。  
また下に示す記号は説明書や製品に表示してお客様に安全に正しく製品をお使いいただくようにしたものです。内容をよく理解して正しくお使いください。

|                                                                                                     |                                                                                                                |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  <b>一般的な指示</b> |  <b>必ずアース線を接続せよ</b>       |
|  <b>一般的な禁止</b> |  <b>風呂、シャワーなど水場での使用禁止</b> |

## 警告

|                                                                                     |                                                                             |
|-------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|
|  | 水がかかったり、表面に結露を生じるような湿気の多い場所、特に浴室やシャワールームでは設置、使用しないでください。<br>(故障、感電の原因になります) |
|  | アースは第3種設置工事(100Ω以下)を行ってください。<br>(故障や漏電のときに感電する恐れがあります。)                     |

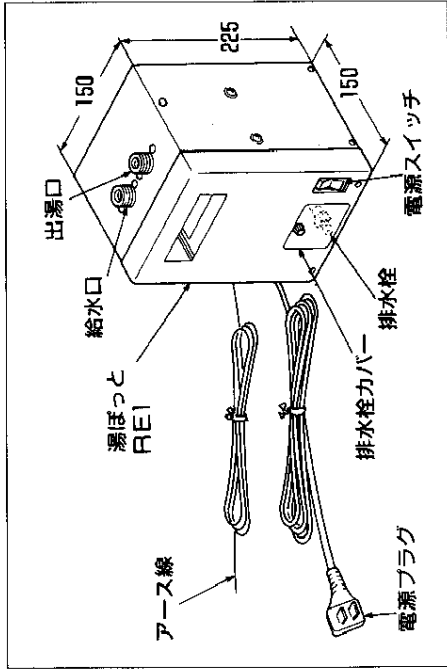
## 注意

|                                                                                     |                                                        |
|-------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------|
|  | タンクが空のときは絶対電源スイッチを入れないでください。<br>(故障・やけどの原因になります)       |
|  | 連結管内の水抜きがスムーズにできる勾配で配管してください。<br>(凍結破損した場合漏水の恐れがあります。) |
|  | この湯ぼっとは元止め式です。別売の専用水栓を必ずご使用ください。<br>(漏水の原因になります。)      |

## おねがい

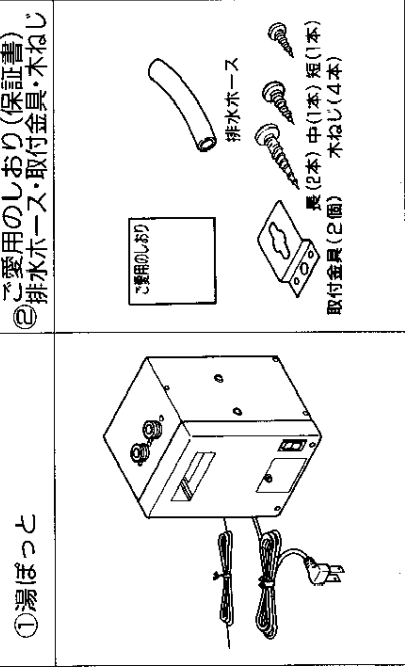
|                                                                                 |
|---------------------------------------------------------------------------------|
| 電源は、交流100V(50/60Hz)消費電力は500Wです。必ず定格15A以上のコンセントに直接接続してお使いください。(火災の原因になります。)      |
| 給水圧力範囲は0.05~0.74MPa(0.5~7.5kgf/cm <sup>2</sup> )です。<br>この圧力範囲でご使用ください。          |
| 給水は、上水道に接続してください。<br>中水道及び異物を多く含む水には使用できません。                                    |
| 電気工事が必要な場合は必ず電気工事店に依頼してください。                                                    |
| お客様用として、ご愛用のしおりを製品に張付けています。工事完了後、お客様に手渡ししてください。手渡しできない場合は必ず製品に張付けたままにしておいてください。 |
| ご愛用のしおりの保証書に、お買上げ店名又は工事店名及びお取付け日を必ず記入してください。                                    |
| 施工上の責任は当社では負いかねますので、万一施工上に起因する不都合が生じた場合は、貴店の保証規定によって修理していただくようお願いいたします。         |
| 前面パネルにテープで張付けられている注意書類は、読んだ後取除いてください。                                           |

# 各部の名称



# 部品の確認

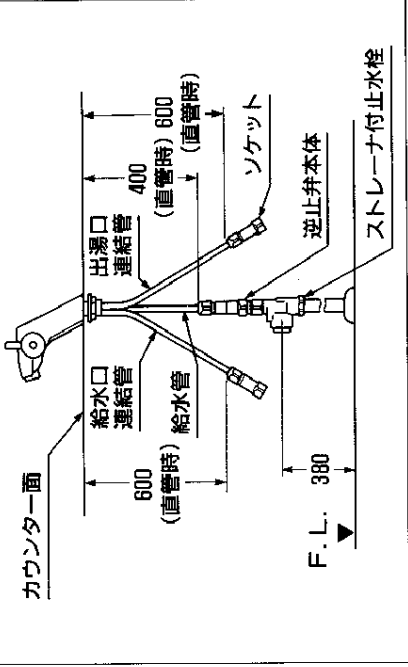
まず、次の部品があることを確認してください。



# 必要別売品

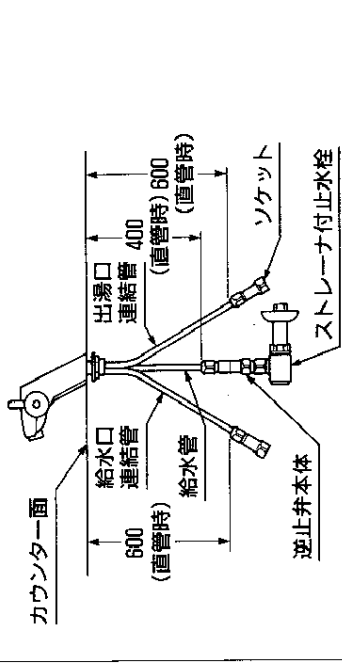
専用水栓……他の水栓を使用すると、漏水及び湯ぽっと本体の故障の原因になります。右上図は壁給水タイプ、床給水タイプの例を示します。

床給水タイプ(TL594AED)



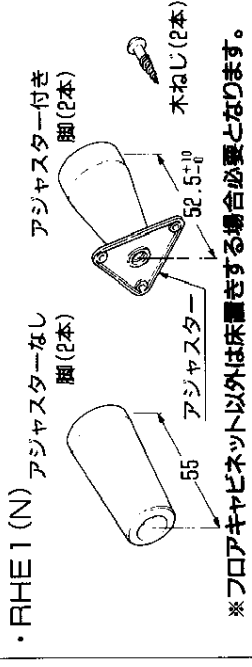
壁給水タイプ(TL594AE、TL594AEF)

※寒冷地用(TL594AEF)は逆止弁本体部に逆止弁は入っていません。



# 別売品

湯ぽっと用脚

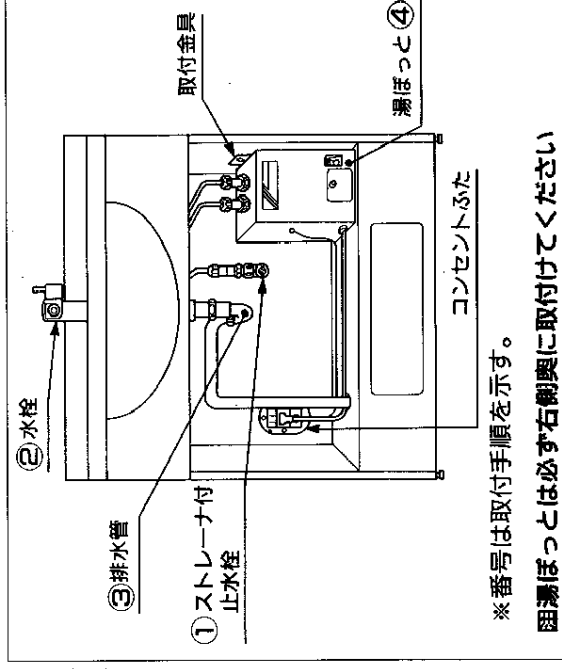


※フロアキャビネット以外は床置きする場合は必要となります。

# 仕様

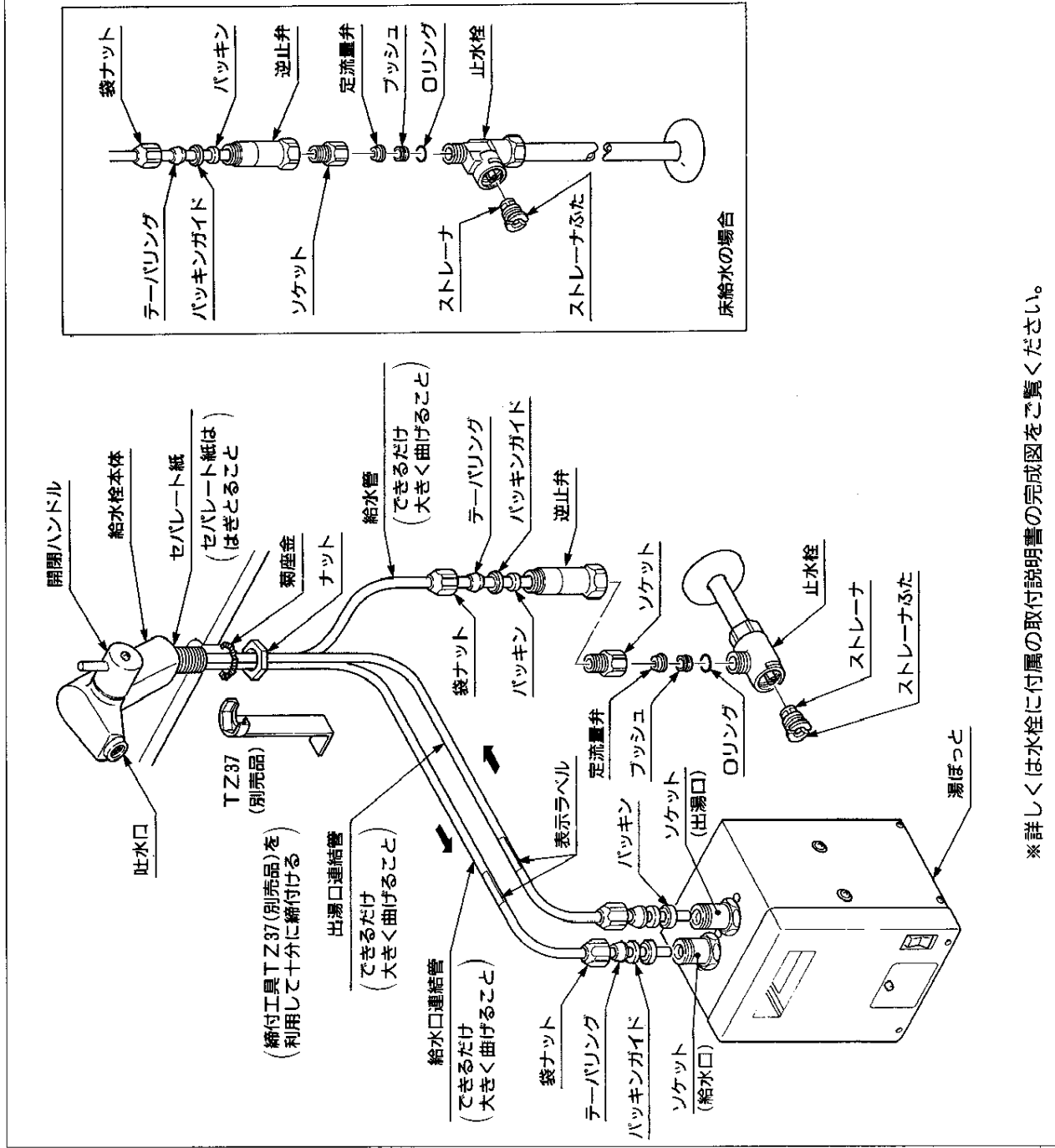
| 項目                      | 内容                                        |
|-------------------------|-------------------------------------------|
| 定格<br>(交流100V 50/60Hz)  | 500W                                      |
| タンク容量                   | 1.5L                                      |
| 沸上がり時間<br>(入水温約15℃→36℃) | 約5分                                       |
| 製品寸法                    | 150mm(幅)×150mm(奥行)×225mm(高さ)              |
| 給水方式                    | 元止め式                                      |
| 沸上がり温度                  | 約38℃                                      |
| 安全装置                    | 温度過昇防止器(手動復帰式バイメタル)                       |
| 使用水圧                    | 0.05~0.74MPa(0.5~7.5kgf/cm <sup>2</sup> ) |
| 使用可能雰囲気温度               | 0~40℃                                     |

# 標準施工図



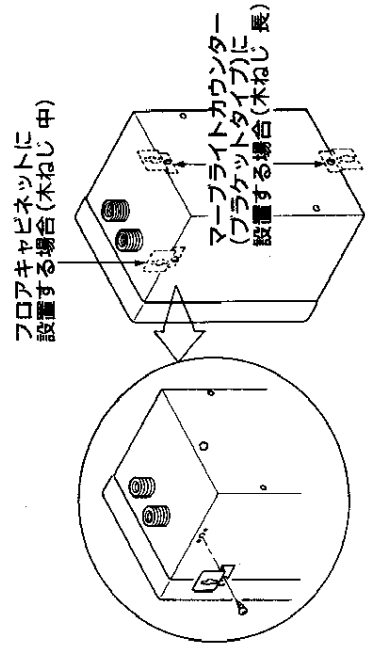
※番号は取付手順を示す。

図湯ぽっととは必ず右側奥に取付けてください



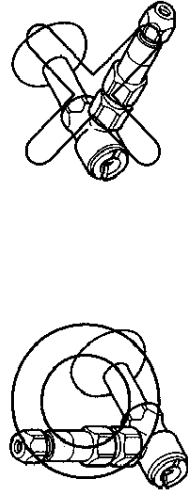
## 1. 付属部品の取付け

設置場所に応じて、付属の取付金具を  
図の位置に取付けてください。



## 2. 水栓の取付け

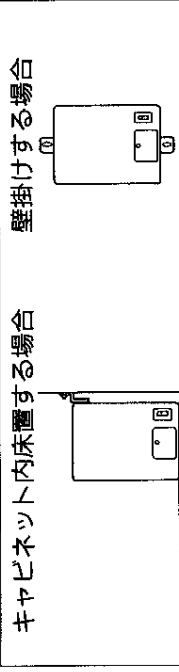
専用水栓付属の取付説明書に従って取付けてください。



逆止弁部分は必ず垂直に取付けてください。  
横向き等になると連結管が抜けて漏水する可能性が  
あります。

### 3. 湯ぼつとの仮固定

湯ぼつとを仮固定してください。

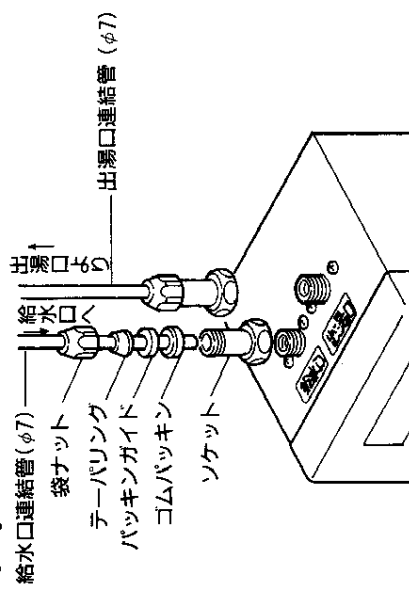


### 4. 湯ぼつとと専用水栓の取付け

専用水栓用連結管を付属の取付説明書に従って切断し、バリや切り粉のない用にしてください。

給水口連結管、出湯口連結管(φ7...600mm)に図のように部品を入れ、ストッパーに差込んだのち、ソケットを湯ポットにねじ込み固定してください。

困連結管のラベルと湯ぼつとのラベルを確認してください。



### 5. 湯ぼつとの固定

湯ぼつとを固定したのち、袋ナットを確実に締付けてください。

### 6. 漏水の確認

取付けが完了したら、止水栓を開き、各部から漏水の無いことを確認してください。

## 凍結予防工事

湯ぼつと本体は電源スイッチ「入」にしておくことで凍結を予防できますが、水道配管や水栓の凍結を予防するため必ず次の処置をしてください。

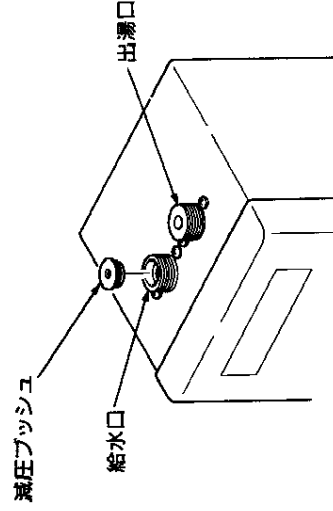
1. 水抜きによる凍結予防の場合は、必ず寒冷地用水栓をご使用ください。
2. 水栓の連結管には、地域の実情に応じて、保温材又は電熱ヒーターを巻いてください。

## 試 運 転

### 1. 通水の確認と流量調節

＜専用水栓に定流量弁が無い場合＞

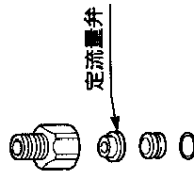
- (1) 止水栓を開いてください。
  - (2) ハンドルを全開にし、20秒程度お待ちください。
  - (3) 吐水口から水が出はじめるとタンクが満水になったことを示します。
  - (4) 吐水量が5L/min程度になるよう止水栓を調節してください。
- ※約200mLの容器(牛乳ビン等)が2～3秒で一杯になるのを目安にしてください。
- (4) 止水栓を全開にしても吐水量が不足する場合は、給水口の減圧ブッシュを取外してください。



＜定流量弁のある場合＞

吐水量が不足する場合は、専用水栓に付属のストレーナ・吐水口を掃除してください。

それでも少ない場合は定流量弁を外し、湯ぼつとの減圧ブッシュも取外してください。



### 2. アースの接続と通電の確認

- (1) アース線をアースターミナルに接続してください。
  - (2) 湯ぼつとのタンクが満水であることを確認してから、電源プラグをコンセントの根元まで確実に差込んでください。
  - (3) 電源スイッチを「入」にしてください。
- 通電ランプが点灯すれば正常です。
- 沸上るまでには5分かかります。(入水温 約15℃の場合)
- 沸上ると通電ランプが消灯します。

## 工事店様へ

1. 施工が終わったら必ず各接続部から漏水の無いことを確認してください。
2. お客様に引き渡す前に凍結の恐れがあるときは、電源プラグを抜き、湯ぼつと内の水抜きをしておいてください。
3. お客様に「ご愛用のしおり」の使用法、日常の点検・手入れなどについて十分で説明ください。
4. 特に次のことについては十分にご説明ください。
  - (1) タンク内が空のとき、絶対に通電しないこと。
  - (2) 吐水口を絶対にふさがれないこと。
  - (3) 沸上る途中では吐水口から湯が滴下しますが、これはタンク内の水が膨張するため故障ではないこと。
  - (4) 凍結予防のための使用方法
  - (5) 冬季使用時、最初に冷たい水が出る場合がありますが、これは配管内に残水があるため故障ではないこと。